

うらわ美術館開館25周年記念

笠間日動美術館コレクション フランス近代絵画の巨匠たち

モネ、

MONET, RENOIR,

ルノワールから

PICASSO, MATISSE, ETC.

URAWA ART MUSEUM 25TH ANNIVERSARY
KASAMA NICHIDO MUSEUM OF ART COLLECTION
MASTERS OF MODERN FRENCH PAINTINGS



NONIS 4/19 SAT → 6/15 SUN

ピエール=オーギュスト・ルノワール《泉のそばの少女》1887年 笠間日動美術館蔵

休館日 月曜日(5月5日は開館)、5月7日(水)
開館時間 10:00-17:00、金曜日・土曜日は-20:00
(展示室への入場は閉館30分前まで)
主催 うらわ美術館
企画協力 日動美術財団、日動画廊

観覧料 一般 1,000(800)円 高大生 700(560)円 小中生 200(160)円
・()内は20名以上の団体料金
・障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は半額
・リピーター割引:観覧済の有料観覧券のご提示により、
団体料金(観覧日から1年以内、1名様、1回限り有効)

観覧無料期間 5月1日(木)は「さいたま市民の日」の取組でどなたでも無料

マチスまで



うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

笠間日動美術館コレクション フランス近代絵画の巨匠たち モネ、ルノワールからピカソ、マチスまで

19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパでは次々と新しい美術の潮流が生まれました。パリには各地から芸術家が集まり、互いに刺激し合いながらそれぞれに独自の画風を追求していました。印象派のモネ、ルノワールにはじまり、後期印象派のセザンヌ、象徴主義のルドン、フォービズムのマチス、ルオー、エコール・ド・パリのシャガール、ユトリロ、藤田嗣治、そして20世紀を代表する芸術家ピカソなど——彼らの作品は、日本においても今なお絶大な人気を誇っています。本展覧会は、笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより、この時代を象徴する画家たちの作品を選りすぐり、17作家24タイトル約100点をご紹介します。さらに、うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションも織り交ぜて展示します。

出品作家

クロード・モネ、ピエール＝オーギュスト・ルノワール、ポール・セザンヌ、オディロン・ルドン、ピエール・ボナール、アンリ・マチス、アルベール・マルケ、ラウル・デュフィ、ジュール・パスキン、キース・ヴァン・ドンゲン、ジョルジュ・ルオー、パブロ・ピカソ、シャイム・スーチン、マルク・シャガール、モーリス・ユトリロ、マリー＝ローランサン、藤田嗣治

構成

- 笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより 17作家24タイトル約100点
- うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションより 本展関連作品約10タイトル

関連イベント

特別講演会「画家たちとの交流、作品との思い出」

本展覧会の開催を記念して、作品の所蔵元である笠間日動美術館の長谷川智恵子副館長に、画家やその家族たちとの交流エピソード、作品の思い出などをお話いただきます。

講師 長谷川智恵子氏(日動画廊副社長)

日時 5月17日(土) 14時-16時

場所 浦和コミュニティセンター第15集会室(JR浦和駅東口より徒歩1分)

※受講無料、定員70人、当日先着順(13時半開場)

埼玉大学連携企画 特別公開講座

○ 展覧会解説「フランス近代絵画の巨匠たち」

開催準備のエピソードをふんだんに盛り込み、本展覧会の見どころに舞台裏から迫ります。

日時 5月24日(土) 14時-16時

講師 松原知子(うらわ美術館学芸員)

○ フランス近代絵画概論

本展覧会出品作家を中心に、近代フランス絵画史の流れを概観します。

日時 5月31日(土) 14時-16時

講師 加藤有希子(埼玉大学大学院人文社会科学部研究科准教授)

場所 浦和コミュニティセンター第13集会室(JR浦和駅東口より徒歩1分)

※受講無料、各回定員50人、当日先着順(13時半開場)

ギャラリートーク

展示室内をめぐるながら、当館学芸員が展覧会や出品作品について解説します。

① 4月19日(土) 14時- ② 5月2日(金) 18時- ③ 5月11日(日) 14時- (約45分)

場所 うらわ美術館展示室

※申込不要、当日の観覧券要

ゆっくり解説

おすすめの絵について、ゆっくり話します。

① 4月25日(金曜日) 14時- ② 5月14日(水曜日) 14時- (約30分)

場所 うらわ美術館C室

0円です。13時45分にうらわ美術館に来てください。30人まで受け付けます。

わからないことがあれば、うらわ美術館に連絡してください。

※参加無料、定員30人、当日先着順(13時45分開場)

※手話通訳付き

※「字幕付き透明表示機器」を用いた文字情報保障付き

(協力: ジャパンディスプレイ)



1	2
3	4
6	7

- 1 クロード・モネ《ヴェトゥイユ、水びたしの草原》1881年/2 ポール・セザンヌ《聖アントニウスの誘惑》1874年頃/3 パブロ・ピカソ《女の顔》1901年 ©2025 -Succession Pablo Picasso-BCF (JAPAN)/4 アンリ・マチス《窓辺にすわる女》1919-20年頃/5 マリー＝ローランサン《ぼろ色の帽子の女》1929年頃/6 ジョルジュ・ルオー《ピエロと小さな踊り子》制作年不明 ※1-6は全て笠間日動美術館蔵
- 7 アンリ・マチス、ピエール・ボナール、ジョルジュ・ルオー、マルク・シャガール、パブロ・ピカソ他『ヴェルヴ』1-38号(全26冊) 1937-60年 うらわ美術館蔵

同時開催

ヴァルヤ・ラヴァター:
Warja Lavater
記号でめぐるおとぎ話
ギャラリーD/観覧無料

連携企画

同施設内のロイヤルバインズホテル浦和では、本展出品作家から着想を得たコラボメニュー登場予定

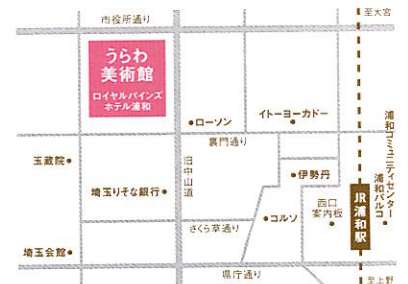


※写真は前回の展覧会コラボスイーツです

次回展予告

ブラチスラバからやってきた!
世界の絵本パレード
7月12日(土)~8月31日(日)

アクセス



交通案内

[電車利用] JR京浜東北線、高崎線、宇都宮線、湘南新宿ライン、上野東京ラインで浦和駅下車。西口から徒歩7分。
[車利用] 東北自動車道(浦和出口から9km)、首都高5号池袋線・埼玉大宮線(浦和南出口から4km)、外環自動車道(三郷方面より外環浦和出口から5km、大泉方面より戸田西出口から7km)。当ビル地下の公営駐車場(有料)をご利用ください。

うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-5-1
浦和センチュリーシティ3F
TEL: 048-827-3215 FAX: 048-834-4327
<https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/>

※状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報はうらわ美術館公式ホームページでご確認ください。